

令和3年度 事業報告書

自：令和3年4月1日 至：令和4年3月31日

I 公益目的事業

公益目的事業 日本の精神文化・伝統芸術である詩歌吟詠を普及振興・継承する事業
日本の精神文化である詩歌吟詠を受け継ぐ人材の育成・自主公演・一般国民への普及啓発活動を行う。

1 普及啓発吟詠発表会（普及啓発吟詠活動）

(1) 普及吟詠発表会

新型コロナウイルス感染症対策としてガイドラインを提示し、活動支援を自粛した。

2 少年少女吟詠大会（青少年吟詠大会）・尚歯会吟詠大会（高齢者吟詠大会）

(1) 少年少女吟詠大会（青少年吟詠大会）

以下に予定していた「少年少女吟詠大会」は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

① 令和3年7月22日（木祝） 長野 飯田市鼎文化センター

(2) 尚歯会全国吟道大会・尚歯会吟詠大会（高齢者吟詠大会）

① 「尚歯会全国吟道大会」は、事業計画どおり休止した。

② 都道府県単位で開催を予定していた「尚歯会吟詠大会」は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

3 詩吟の指導者・継承者育成事業（師範位を認定する審査・研修事業）

(1) 準師範の資格取得を希望する者に対する審査・研修事業

認可団体及び認承団体の資格審査申請に基づき、387名に認定書（許證）を交付した。

(2) 師範の資格取得を希望する者に対する審査・研修事業

以下に予定していた「師範審査会及び研修講座」は、新型コロナウイルス感染症対策のため移動を伴う審査会、研修講座は行わず、テープによる実技及び論文・レポート審査により、合格者336名（令和2年度178名、令和3年度158名）に認定書（許證）を交付した。

① 札幌会場（令和2年度分）：令和3年 8月18日（水）札幌市教育文化会館

② 札幌会場（令和3年度分）：令和3年 8月19日（木）札幌市教育文化会館

③ 東京会場（令和2年度分）：令和3年10月 9日（土）吟道会館

④ 東京会場（令和3年度分）：令和3年10月16日（土）吟道会館

⑤ 大阪会場（令和2年度分）：令和3年11月17日（水）ホテルアウリーナ大阪

⑥ 大阪会場（令和3年度分）：令和3年11月18日（木）ホテルアウリーナ大阪

⑦ 東京会場（令和2年度分）：令和4年 2月 5日（土）吟道会館

⑧ 東京会場（令和3年度分）：令和4年 2月12日（土）吟道会館

⑨ 沖縄会場（令和2・3年度分）：令和4年 2月26日（土）アイム・ユニバースでだこホール多目的室2（沖縄）

(3) 正師範の資格取得を希望する者に対する審査・研修事業

以下に予定していた「正師範審査会及び研修講座」は、新型コロナウイルス感染症対策のため移動を伴う審査会、研修講座は行わず、テープによる実技及び論文・レポート審査により、合格者129名（令和2年度68名、令和3年度61名）に認定書（許證）を交付した。

① 令和3年8月28日（土）令和2年度分

- ② 令和3年9月 4日（土）令和3年度分
- (4) 上席師範の資格取得を希望する者に対する審査・研修事業
以下に予定していた「上席師範審査会及び研修講座」は、新型コロナウイルス感染症対策のため移動を伴う審査会、研修講座は行わず、テープによる実技及び論文・レポート審査により、合格者48名（令和2年度23名、令和3年度25名）に認定書（許證）を交付した。
- ① 令和3年6月30日（水）令和2年度分
- ② 令和3年7月 1日（木）令和3年度分

4 吟詠教本の作成頒布

吟詠教本・教材シリーズの作成頒布

『吟詠教本 漢詩篇（一）～（三）』、『普及版吟詠教本 漢詩篇（一）～（三）』、『吟詠教本 和歌篇（上）（下）』、『吟詠教本 俳句・俳文・俳諧紀行文・俳諧歌・近代詩篇』、『吟詠教本 律詩・古体詩篇（上）（下）』、『吟詠教材シリーズ1 俳諧歌撰』、『吟詠教材シリーズII 御製歌・今様・俳諧紀行文・近現代詩・慶弔詩歌篇』、『新装新版愛吟集』等を作成し、希望者に頒布した。

5 機関誌『吟道』の発行

機関誌『吟道』に事業計画及び収支予算書、事業報告及び決算報告書、主たる行事の紹介、吟道の指導及び詩歌吟詠に関すること、団体の活動状況、詩歌関連の投稿、少年少女会員の投稿その他を掲載し、年12回発行して会員と関係団体及び国立国会図書館並びに希望者に配付した。

6 全国吟道講座・地区吟道講座・特別講座・木村岳風記念館吟詠講座

- (1) 全国吟道講座
令和3年7月17日（土）～18日（日）、東京のメルパルクホール東京において開催を予定していた「第66回夏季吟道大学講座」は、新型コロナウイルス感染症対策のためDVD講座開催とした。
- (2) 地区吟道講座
 - ① 以下に予定していた「地区吟道講座」は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。
 - i 令和3年 9月26日（日） 北陸地区 アイザック小杉文化ホールラポール（富山）
 - ii 令和3年10月 9日（土） 北海道地区 とかちプラザレインボーホール（北海道）
 - iii 令和3年10月10日（日） 中部地区 津島市文化会館（愛知）
 - iv 令和3年11月 6日（土） 中国四国地区 新居浜市市民文化センター（愛媛）
 - v 令和3年11月14日（日） 北海道地区 道新ホール（北海道）
 - vi 令和3年11月20日（土） 東北地区 とうほうみんなの文化センター（福島）
 - vii 令和3年11月21日（日） 長野地区 諏訪市文化センター（長野）
 - viii 令和3年12月17日（金） 近畿地区 高槻現代劇場大ホール（大阪）
 - ix 令和4年 2月13日（日） 九州地区 アルカス SASEBO 中ホール（長崎）
 - x 令和4年 2月20日（日） 神静地区 小田原市民ホール（神奈川）
 - xi 令和4年 2月27日（日） 九州地区 アイム・ユニバースてだこホール市民交流室（沖縄）
 - ② 令和3年5月18日（火）～5月19日（水）、吟道会館において開催を予定していた「地区吟道講座の講師研修会」は、「地区吟道講座」の中止に伴い中止した。
- (3) 特別講座
 - ① 「俳諧歌ほか吟詠講座」は、事業計画どおり休止した。
 - ② 「日本詩吟学院公開講座」は、新型コロナウイルス感染症対策のため各月の開催を中止した。
- (4) 木村岳風記念館吟詠講座
「俳諧歌ほか吟詠講座」は、事業計画どおり休止した。

7 中国移動教室・国内移動教室

- (1) 中国移動教室
「令和3年度中国移動教室」は、事業計画どおり休止した。
- (2) 国内移動教室
「国内移動教室」は、事業計画どおり休止した。

8 地区吟詠大会・地区師範吟詠大会

(1) 地区吟詠大会

「地区吟詠大会」は、各地区において新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で一部当初予定の開催日及び会場を変更の上、「全国吟道大会」及び「全国優秀吟者吟道大会」の地区予選を行った。当初予定の開催日及び会場は以下のとおり。

- ① 令和3年4月11日(日) 神静地区 小田原市民会館
- ② 令和3年4月11日(日) 北陸地区 アイザック小杉文化ホールラポール(富山)
- ③ 令和3年4月25日(日) 東北地区 山形テルサ(山形)
- ④ 令和3年4月29日(木祝) 長野地区 辰野町民会館(長野)
- ⑤ 令和3年5月15日(土) 近畿地区 高槻現代劇場文化ホール(大阪)
- ⑥ 令和3年5月16日(日) 北海道地区 道新ホール(北海道)
- ⑦ 令和3年5月16日(日) 関東地区 メルパルクホール東京(東京)
- ⑧ 令和3年5月16日(日) 中部地区 津島市文化会館(愛知)
- ⑨ 令和3年5月23日(日) 九州地区 アザレアホール須恵(福岡)
- ⑩ 令和3年5月30日(日) 中国四国地区 のいちふれあいセンターサンホール(高知)

(2) 地区師範吟詠大会

各地区で開催を予定していた「地区師範吟詠大会」は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

9 全国吟道大会、全国優秀吟者吟道大会、全国認可団体代表吟道大会

(1) 全国吟道大会

① 全国吟道大会

令和3年10月31日(日)、東京の中野サンプラザホールにおいて開催を予定していた「創立85周年記念 第131回全国吟道大会」は、新型コロナウイルス感染症対策のため誌上開催とし、合吟競吟の決選審査は行わなかった。

② 全国俳諧歌吟詠大会

「第8回全国俳諧歌吟詠大会」は、事業計画どおり休止した。

③ 古典の日 吟詠鑑賞会

「古典の日 吟詠鑑賞会」は、事業計画どおり休止した。

④ 全国青年吟道大会

令和3年8月8日(日祝)、長野の長野市若里市民文化ホールにおいて開催を予定していた「第8回全国青年吟道大会」は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

(2) 全国優秀吟者吟道大会

令和3年9月20日(月祝)、東京のメルパルクホール東京において開催を予定していた「第27回全国優秀吟者吟道大会」は、新型コロナウイルス感染症対策のため誌上開催とし、競吟各部門の決選審査は行わなかった。

(3) 全国認可団体代表吟道大会(全国特別維持会員吟道大会)

令和4年3月13日(日)、東京の日経ホールにおいて開催を予定していた「第3回全国特別維持会員吟道大会」は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

10 木村岳風記念館・木村岳風墓所の一般公開

この法人の創設者(昭和11年日本詩吟学院創立)である祖宗範木村岳風の生家を保存、管理し、遺品を中心とした歴史資料を展示する木村岳風記念館及び木村岳風墓所を、相応の新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で一般に公開した。

11 その他公益目的事業達成の為の事業

(1) 資格審査及び段伝位等の審査を行った。

(2) 定時社員総会

「第12回定時社員総会」を令和3年6月28日(月)、吟道会館において開催し、令和2年度の事業報告について報告し、その後次の事項について審議、可決承認された。

①令和2年度貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)並びに財産目録承認の件

(3) 特別維持委員会会議

令和4年3月12日(土)、吟道会館において開催を予定していた「第8回特別維持委員会会議(吟の総会)」は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

(4) 認可団体等連絡会議

以下に予定していた「令和3年度認可団体等連絡会議」は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

① 令和3年7月13日(火) 北陸地区 高岡市生涯学習センター(富山)

② 令和3年7月14日(水) 長野地区 木村岳風記念館(長野)

③ 令和3年7月21日(水) 中国四国地区 西川アイプラザ(岡山)

④ 令和3年7月24日(土) 中部地区 甚目寺町町民会館(愛知)

⑤ 令和3年7月27日(火) 九州地区 ホテルニュープラザ久留米(福岡)

⑥ 令和3年8月3日(火) 関東地区 吟道会館(東京)

⑦ 令和3年8月12日(木) 北海道地区 北海道立道民活動センターかでの2・7(北海道)

⑧ 令和3年8月23日(月) 近畿地区 ホテルアウリーナ大阪(大阪)

⑨ 令和3年8月25日(水) 神静地区 おだわら市民交流センターUMECO(神奈川)

⑩ 令和3年8月31日(火) 東北地区 東京エレクトロン宮城(宮城)

(5) 研修会

①「師範研修会」は、事業計画どおり休止した。

②「参事・幹事研修会」は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

③「吟道修学院」は、新型コロナウイルス感染症対策のため開始時期を変更し、令和4年3月12日(土)吟道会館にて第四期院生の入学式及び第1回教育を行った。

(6) 認可団体新設認可

認可団体設立の申請に基づき、北杜青葉会(令和3年4月1日付)、旭川岳風会(令和3年10月1日付)を認可団体として認可した。

(7) 認承団体新設認承

認承団体設立の申請に基づき、旭川岳風会(令和3年4月1日付)、橘吟友会(令和3年4月1日付)、長崎吟詠会(令和3年4月1日付)、首里岳風会(令和3年4月1日付)を認承団体として認承した。

(8) ホームページの活用

以下の目的を充実するため、ホームページにて情報を公開及び発信し、随時更新した。当該年度中の閲覧者数は46,857件。

① 広報活動と情報公開の一環として、学院の紹介及び活動状況の報告並びに大会等事業の募集案内等を掲載。

② 吟詠を学びたい不特定多数の者に対し、当学院の認可団体及び認承団体の教室を紹介。

③ 機関誌『吟道』の「巻頭詩」等、吟詠を視聴できるコーナーを掲載。

(9) 渉外活動

官公庁・報道機関その他関係機関との情報交換及び文化団体との交流を図った。

(10) 教本等に関する質問への回答

教本の内容等に関する疑義等は、原則、団体の指導者を中心に研究するものだが、不明な場合は団体代表者より質問を書面で受け付け回答した。

(11) 公益目的事業を達成するため、定時社員総会ほか業務執行理事会・理事会並びに各委員会・各局・各部等の会議を65回開催した。

(12) 吟道会館の運営

詩歌吟詠を受け継ぐ指導者の育成と吟道普及の拠点とし、また、吟詠関連の各種資料及び関係書

類の整理・保管・管理を行うため、「吟道会館」を運営した。

「吟道会館」の維持・管理のため、寄付を団体及び会員並びに一般より受け付けた。

(13) 木村岳風記念館（吟道研修センター）・祖宗範木村岳風墓所の維持及び管理並びに木村岳風記念館・祖宗範木村岳風生家所蔵資料の整理、保管及び管理を行った。

(14) その他

その他、当学院の公益目的事業達成に必要な事業を行った。

Ⅱ 収 益 事 業

収益事業 公益目的事業を支えるための補助事業

収益事業1 吟詠カセットテープ・CD・DVD及び詩吟啓発物品の作成頒布事業

- 1 吟詠カセットテープ・CDなど、各種教材等を作成し、希望者に頒布した。
- 2 詩吟の副教材として以下の頒布品を希望者に頒布した。
 - (1) 書 籍 『木村岳風』(通称「岳風伝」)、『詩歌作者事典』等。
 - (2) CD・DVD等 「吟聖木村岳風DVD」、「松井岳洋愛吟韻読抄」、「全国認可団体代表吟道大会ライブDVD」、「構成吟CD全5巻」、「現代名吟鑑賞会ライブDVD」、「全国青年吟道大会ライブDVD」等。
 - (3) そ の 他 和歌・俳句カード
- 3 そ の 他
学院証、会員バッジ、吟マーク入り賞状用紙、ネクタイ、扇子等。

収益事業2 詩吟の技量審査による段伝位等の認定及び認定証(許證)を交付する事業

1 認定証(許證)発行

認可団体の資格審査申請に基づいて行われた、昇級(少年少女)・昇段伝位及び師範位の資格審査が行われ、級段伝位(10,962名)、新型コロナウイルス感染症対策のため延期していた令和2年度師範位(269名)及び令和3年度師範位(631名)の合格者に認定証(許證)を交付した。

Ⅲ その他の事業

その他の事業1 近代吟詠の祖 木村岳風回忌法要及び功労物故者会員の合祀（岳風忌）事業

1 岳風忌

「木村岳風先生70回忌法要及び宣子夫人56回忌法要並びに日本詩吟学院功労物故者会員合祀祭」を、令和3年7月1日（木）、長野県諏訪市地蔵寺において執り行い、祖宗範木村岳風先生ご夫妻の法要と功労物故者会員157柱の合祀を行った。

なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、参列は関係役員のみとした。

その他の事業2 詩吟関係の功労者等の顕彰事業

1 顕彰

(1) 冠稱

永年に亘り学院の発展に寄与し、特に功績の顕著な者に、冠稱（宗帥14名・宗匠12名・宗佑54名）を贈った。

(2) 功労者表彰

吟道顕彰者（功労者の部88名・ボランティアの部13名・寿百歳の部2名・寿九十歳の部347名）の表彰を行った。

(3) 高校生表彰

小学校から高校まで継続して吟詠活動を行っている高校生会員52名を表彰した。

(4) その他

① 詩歌吟詠の普及向上等に多大に寄与した者に対し、顕彰・慶弔規程の定めるところにより顕彰した。

② 会員増強（純増）前年比10%以上または同30名以上を達成した該当団体はなかった。

2 その他

その他、当学院の目的達成に必要な事業を行った。